

授業科目 福祉ビジネス論

【担当教員名】  笹本 嘉朝		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎		◎			
【概要・一般目標：GIO】 義肢装具および福祉用具関連領域における将来性や可能性を展望するために、最新のテクノロジーやマーケットの動向、職域拡大の動きなどについて知る。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 義肢装具および福祉用具の最新テクノロジーについて説明できる。 2. 義肢装具、福祉用具、およびシルバー産業の最新動向について説明できる。 3. 専門職および経営的観点から、各領域の将来性と可能性について予測できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	わが国における義肢装具業界（企業）			1-3	
2	義肢装具パーツ、材料の販売マーケット			1-3	
3	売り上げや粗利について			1-3	
4	会社の業務改善について考える			1-3	
5	介護保険における福祉用具・機器の供給			1-3	
6	義肢装具製作会社について その1			1-3	
7	義肢装具製作会社について その2			1-3	
8	福祉ビジネス論 まとめ			1-3	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		単元毎に必要な資料を配布する			
【評価方法】 レポート課題（60～80%）、受講姿勢、出席状況によって総合評価する。			【履修上の留意点】 欠席が時間数の1/3を超えた場合、単位認定資格を失う。遅刻2回で1回の欠席とする。 1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点、最終評価から減点する。		